

激励のこたば

～令和6年度全国高等学校総合体育大会に出場する選手の皆さんへ～

令和6年度全国高等学校総合体育大会「ありがとうを強さに変えて 北部九州総体 2024」に、山口県を代表して出場する選手の皆さん、出場おめでとうございます。

今年のインターハイは、「駆け上がれ夢の舞台へ 燃え上がれ若人の魂」のスローガンのもと、7月21日（日）から福岡県を中心に北部九州で開催され、全国47都道府県から約2万5千人の高校生アスリートが集い、30競技で高校日本一をかけた熱い戦いが繰り広げられます。

皆さんの多くは、先日開催された山口県高等学校総合体育大会等において、全国大会への出場権を獲得されました。仲間と一丸となりインターハイ出場という共通の目標に向かって、厳しい練習に取り組んでこられたことと思います。皆さんがこれまで培ってきた力と技を思う存分発揮し、最高のパフォーマンスを見せてくれることを期待しています。そして、その一瞬一瞬が皆さんの生涯にわたる貴重な財産になるとともに、これから世界にはばたくための大きな第一歩となることを願っています。

また、本大会の開催にあたり、開催各県の高校生をはじめ大会関係者の皆さんが長い時間をかけて準備されてきました。選手の皆さんは、その熱意や競技出来ることに対する感謝の気持ちをしっかりと胸に抱き、まさにありがとうを強さに変えて、最後まで全力で戦い抜いて欲しいと思います。

終わりにになりましたが、愛情と情熱をもって日々選手を御指導いただいております学校関係者並びに競技団体の皆様に深く感謝を申し上げます。

山口県を代表する選手の皆さんの健闘を祈ります。

令和6年7月吉日

山口県高等学校体育連盟
会長 古川 幸隆